



数ヶ月前から準備を始めたレクチャーライブ「コール・ポーター特集」の PART2、前回に続いてたくさんのお客様に来ていただいて盛況のうちに終了することができました。

音楽は本来、言葉による解説なしで楽しむことができれば一番だと思いますが、ジャズという抽象度の高い音楽は、ある程度のガイド情報があった方が楽しめる可能性が高いと思います。今までのジャズ評論では、音楽そのものより、プロフィールなど周辺情報をなぞっている感があり、個人的には満足できませんでした。

音楽理論的なところに踏み込まずに、音楽、曲そのものを色々な角度から眺めて魅力を解説するというのが、このレクチャーライブの目的です。作曲家の勝負メロディであるモチーフの展開や、コードの付け方で聴こえ方がどれくらい変わるのかを、その場で聴いていただきながらお話しています。

もう一つ重要なのが歌詞の面の解説ですね。帰国子女でもあるヴォーカルの Remi さんは、歌詞に込められた意味を自分なりに消化してお客様に解説するのがとても上手で、今回も「エッ、そんな際どい意味がこの曲の歌詞に込められていたの!？」と驚くことが何回もありました。

レクチャーの中でもお話しましたが、ジャズに限らず音楽は、ただ聴いて楽しむのが基本だと思いますが、曲のメロディ、コード、歌詞に込められた意図を理解して聴くと、また違った面が見えて（聴こえて？）来るのも事実です。

特にジャズは抽象度が高い音楽なので、あるポイントからのガイド情報があると、そこ

から楽しめる可能性が高いと思っています。作曲者や演奏者のプロフィールやディスコグラフィではなく、音楽そのものにフォーカスして、作曲者や作詞者の意図を知っていただくと「聴こえ方が違う」と思っています。

今回も終了後に、「音楽的知識はないけど、解説を聴いて、より興味を持てるようになった」「またやって欲しいけど、次は何時ですか？」などの感想をいただきました。大変ありがたいことです。企画と準備に手間がかかることもあり、次の予定はまだ立っていませんが、Remiさんがアメリカ留学から戻るタイミングを見計らって、また企画したいと思います！

曲のレクチャー 中川貴雄(マスター)

歌詞の解説 Remi(vo)

外谷東(p)

解説

- ・ Begin The Beguine
- ・ It's All Right With Me
- ・ Love For Sale
- ・ I Concentrate On You
- ・ My Heart Belongs To Daddy

ライブ

- ・ All Of You
- ・ In The Still Of The Night
- ・ Too Darn Hot
- ・ Everytime We Say Goodbye